

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

施設名称	合保 好調	浄化槽のメーカー・型式	大阪浄化槽 JEC-ES
建築物用途	戸建て住宅	処理方式	嫌気ろ床接触ばっ気方式
浄化槽管理者(設置者)	同上	保守点検業者	株式会社 浄達システム
浄化槽管理者(設置者)ふりがな	あいべ よしお	会社住所	東京都千代田区大手町一丁目
浄化槽管理者(設置者)住所	東京都新宿区市谷四丁目	担当者	渡邊 克彦
浄化槽管理者(設置者)電話番号	03 - 1234 - 5678	会社電話番号	03 - 8765 - 4321

構造記入
例示型

前回の点検日時	2003年11月6日13時	8 各单位装置共通		12-1 沈殿槽		
点検日時	2004年3月1日10時	衛生害虫の発生状況	1 一次・二次	越流せきの水平・固定状況	0	
前回の清掃日	2003年4月1日	臭気の発生状況	0 一次・二次	スカムの蓄積状況	0 0 cm	
処理対象人員	5人槽	槽内水のオーバーフロー	0 一次・二次	汚泥の蓄積状況	0 0 cm	
1 使用の状況		水位上昇の痕跡	0 一次・二次	12-2 処理水槽		
人員比(BOD負荷)	0 人員比 0.8	短絡水流の形成	0 一次・二次	スカムの蓄積状況	cm	
日平均汚水量	読み値 2143.5 m ³	内部設備の変形・破損	0 一次・二次	汚泥の蓄積状況	cm	
(水道メータ等から:m ³ /日)	計算結果 0.9 m ³ /日	隔壁の漏水	0 一次・二次	13 消毒槽		
流入の状況	1 備考	9-1 一次処理装置共通 第1室		スカム・堆積汚泥の蓄積状況	0	
2 躯体・スラブ・マンホール	異物 (ビニール袋)	スカムの蓄積状況	0 20 cm	消毒剤の状況(膨潤・閉塞等)	0	
マンホール等の破損状況		0	汚泥の蓄積状況	0 30 cm	消毒剤の接触・調整状況	0
スラブの変形・破損等		0	移流口等の状況	0	消毒剤の消費状況・補充量	0 0.8 kg
躯体の変形・破損		0	9-2 一次処理装置共通第2室以降		14-1 水質	
荷重の状況		0	スカムの蓄積状況	0 5 cm	好気性生物反応槽内DO(mg/L)	5.9 mg/L
躯体の浮上・沈下の状況		0	汚泥の蓄積状況	0 20 cm	生物反応槽のNOx-N(+・-・mg/L)	5.0 mg/L
漏水の状況	0	移流口の状況	0 調整	処理水のpH	6.9	
躯体の水平の狂い	0	10 好気性生物反応槽共通	増・減	槽内水温(℃)	14.9 ℃	
マンホールからの雨水・土砂の混入	0	ばっ気攪拌の状況	0 ばっ気量	一次処理流出水透視度	10.5 cm	
3 管渠		空気配管等(閉塞・破損)	0	二次処理流出水の外観	0	
管渠の接続合	0 異常部位	微小後生動物の増殖状況	1 備考	透視度	29.0 cm	
管渠の破損	0 異常部位	11-1 接触ばっ気槽	流入部にミミズ	放流水残留塩素濃度(mg/L)	0.2 mg/L	
管渠からの雨水・地下水・土砂の流入	0	接触材・移流部の状況	0	14-2 窒素除去型水質		
流入管渠の勾配不良	0	剥離汚泥の状況	0	処理水のNOx-N濃度(mg/L)	mg/L	
放流管渠の勾配不良	0	生物膜の状況	0 逆洗無 逆洗汚泥移送	処理水のNH ₄ -N濃度(mg/L)	mg/L	
放流管からの逆流	0	逆洗装置の作動状況	0	15 流入(中継)ポンプ槽・放流ポンプ槽		
管渠におけるスライム等の付着状況	1 異常部位	11-2 担体流動槽		自動制御機器の作動状況		
4 ブロフ・制御機器	沈殿槽汚泥引抜ポンプの設定	担体の状況(摩耗等)		NO.1ポンプの作動状況		
ブロフの作動状況	1回当りの作動時間(分)	担体の流動状況		NO.2ポンプの作動状況		
制御、安全機器の作動状況	0 作動時刻	担体の充填状況		配管及び配線(漏電等)の状況		
5 空気配管(埋設管)		11-3 生物ろ過槽		スカムあるいは汚泥の蓄積状況		
空気配管の閉塞	0	担体の状況(摩耗等)		清掃の必要性	予定(4月1.5m ³)	
空気配管の破損	0	ろ過装置流入部の水位	cm	早急に必要(m ³)		
6 循環装置	調整前 調整後	逆洗装置の設定	回/日	清掃業者への連絡事項		
循環装置の作動・調整状況	L/分 L/分	逆洗装置の作動状況	分/回	四月頃に嫌気ろ床第1室と第2室の清掃が必要です。第1室及び第2室とも全量清掃する必要があります。		
7 流量調整装置	調整前 調整後	担体の充填状況				
流量調整装置の作動・調整状況	L/分 L/分					

消毒剤を0.8kg補充しました。

消耗品及び交換部品の履歴

前回は、消毒剤を0.8kg補充しました。

所見

トラップ付弁(掃除)衛生害虫が一次処理装置に認められましたが駆除しました。異物を除去しました。ビニールなどは流さないようご検討願います。夏期に向かい、ばっ気量を増加させていただきます。ただし、前回清掃して四月で一年が経過します。四月頃清掃する予定です。

【異常の有無を記入する項目】 0 正常です。1 調整しました。2 部品の交換等の改善を行いました。3 要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。4 部品の交換、修理等の改善が必要です。
 【二次処理流出水の外観】 0 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がない 1 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がある 2 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がない
 3 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がある 4 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がない 5 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がある

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

設置者用

施設名称 _____

建築物用途 _____

浄化槽管理者(設置者) _____

浄化槽管理者(設置者)ふりがな _____

浄化槽管理者(設置者)住所 _____

浄化槽管理者(設置者)電話番号 _____

浄化槽のメーカー・型式 _____

処理方式 _____

保守点検業者 _____

会社住所 _____

担当者 _____

会社電話番号 _____

前回の点検日時	年 月 日 時	8 各単位装置共通		12-1 沈殿槽	
点検日時	年 月 日 時	衛生害虫の発生状況	一次・二次	越流せきの水平・固定状況	
前回の清掃日	年 月 日	臭気の発生状況	一次・二次	スカムの蓄積状況	cm
処理対象人員	人槽	槽内水のオーバーフロー	一次・二次	汚泥の蓄積状況	cm
1 使用の状況		水位上昇の痕跡	一次・二次	12-2 処理水槽	
人員比(BOD負荷)	人員比	短絡水流の形成	一次・二次	スカムの蓄積状況	cm
日平均汚水量	読み値 m ³	内部設備の変形・破損	一次・二次	汚泥の蓄積状況	cm
(水道メータ等から:m3/日)	計算結果 m ³ /日	隔壁の漏水	一次・二次	13 消毒槽	
流入の状況	一備考	9-1 一次処理装置共通 第1室		スカム・堆積汚泥の蓄積状況	
2 躯体・スラブ・マンホール		スカムの蓄積状況		cm	消毒剤の状況(膨潤・閉塞等)
マンホール等の破損状況		汚泥の蓄積状況		cm	消毒剤の接触・調整状況
スラブの変形・破損等		移流口等の状況			消毒剤の消費状況・補充量
躯体の変形・破損		9-2 一次処理装置共通第2室以降		14-1 水質	
荷重の状況		スカムの蓄積状況		cm	好気性生物反応槽内DO (mg/L)
躯体の浮上、沈下の状況		汚泥の蓄積状況		cm	生物反応槽のNOx-N (+・-・mg/L)
漏水の状況		移流口の状況	調整		処理水のpH
躯体の水平の狂い		10 好気性生物反応槽共通		増・減	槽内水温(℃)
マンホールからの雨水・土砂の混入		ばっ気攪拌の状況	→ばっ気量		一次処理流出水透視度
3 管渠		空気配管等(閉塞・破損)			二次処理流出水の外観
管渠の誤接合	→異常部位	微小後生動物の増殖状況	一備考		透視度
管渠の破損	→異常部位	11-1 接触ばっ気槽			放流水残留塩素濃度(mg/L)
管渠からの雨水・地下水・土砂の流入		接触材・移流部の状況			14-2 窒素除去型水質
流入管渠の勾配不良		剥離汚泥の状況			処理水のNOx-N濃度(mg/L)
放流管渠の勾配不良		生物膜の状況	逆洗無逆洗汚泥移送		処理水のNH ₄ -N濃度(mg/L)
放流管からの逆流		逆洗装置の作動状況	→		15 流入(中継)ポンプ槽・放流ポンプ槽
管渠におけるスライム等の付着状況	→異常部位	11-2 担体流動槽			自動制御機器の作動状況
4 ブロワ・制御機器	沈殿槽汚泥引抜ポンプの設定1回当りの作動時間(分)	担体の状況(摩擦等)			NO.1ポンプの作動状況
ブロワの作動状況		担体の流動状況			NO.2ポンプの作動状況
制御、安全機器の作動状況	→作動時刻	担体の充填状況			配管及び配線(漏電等)の状況
5 空気配管(埋設管)	(:) (:) (:)	11-3 生物ろ過槽			スカムあるいは汚泥の蓄積状況
空気配管の閉塞	(:) (:) (:)	担体の状況(摩擦等)			清掃の必要性 予定 (月 m ³)
空気配管の破損		ろ過装置流入部の水位	cm		早急に必要 (m ³)
6 循環装置	調整前 調整後	逆洗装置の設定		回/日	清掃業者への連絡事項
循環装置の作動・調整状況	L/分 L/分			分/回	
7 流量調整装置	調整前 調整後	逆洗装置の作動状況			
流量調整装置の作動・調整状況	L/分 L/分	担体の充填状況			
消耗品、部品の交換					

消耗品及び交換部品の履歴 _____

所 見 _____

【異常の有無を記入する項目】 0 正常です。1 調整しました。2 部品の交換等の改善を行いました。3 要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。4 部品の交換、修理等の改善が必要です。
 (二次処理流出水の外観) 0 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がない 1 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がある 2 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がない
 3 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がある 4 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がない 5 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がある

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

保守点検業者用

施設名称	浄化槽のメーカー・型式
建築物用途	処理方式
浄化槽管理者(設置者)	保守点検業者
浄化槽管理者(設置者)ふりがな	会社住所
浄化槽管理者(設置者)住所	担当者
浄化槽管理者(設置者)電話番号	会社電話番号

前回の点検日時	年 月 日 時	8 各単位装置共通	12-1 沈殿槽
点検日時	年 月 日 時	衛生害虫の発生状況	一次・二次
前回の清掃日	年 月 日	臭気の発生状況	一次・二次
処理対象人員	人槽	槽内水のオーバーフロー	一次・二次
1 使用の状況		水位上昇の痕跡	一次・二次
人員比(BOD負荷)	人員比	短絡水流の形成	一次・二次
日平均汚水量	読み値 m ³	内部設備の変形・破損	一次・二次
(水道メータ等から:m3/日)	計算結果 m ³ /日	隔壁の漏水	一次・二次
流入の状況	→備考	9-1 一次処理装置共通 第1室	12-2 処理水槽
2 躯体・スラブ・マンホール		スカムの蓄積状況	cm
マンホール等の破損状況		汚泥の蓄積状況	cm
スラブの変形・破損等		移流口等の状況	調整
躯体の変形・破損		9-2 一次処理装置共通第2室以降	14-1 水質
荷重の状況		スカムの蓄積状況	cm
躯体の浮上、沈下の状況		汚泥の蓄積状況	cm
漏水の状況		移流口の状況	調整
躯体の水平の狂い		10 好気性生物反応槽共通	増・減
マンホールからの雨水・土砂の混入		ばっ気撪拌の状況	→ばっ気量
3 管渠		空気配管等(閉塞・破損)	
管渠の誤接合	→異常部位	微小後生動物の増殖状況	→備考
管渠の破損	→異常部位	11-1 接触ばっ気槽	
管渠からの雨水・地下水・土砂の流入		接触材・移流部の状況	
流入管渠の勾配不良		剥離汚泥の状況	
放流管渠の勾配不良		生物膜の状況	逆洗無洗汚泥移送
放流管からの逆流		逆洗装置の作動状況	→
管渠におけるスライム等の付着状況	→異常部位	11-2 担体流動槽	
4 ブロワ・制御機器	沈殿槽汚泥引抜ポンプの設定	担体の状況(摩耗等)	
ブロワの作動状況	1回当りの作動時間(分)	担体の流動状況	
制御、安全機器の作動状況	→作動時刻	担体の充填状況	
5 空気配管(埋設管)	(:) (:)	11-3 生物ろ過槽	
空気配管の閉塞	(:) (:)	担体の状況(摩耗等)	
空気配管の破損	(:) (:)	ろ過装置流入部の水位	cm
6 循環装置	調整前 L/分 調整後 L/分	逆洗装置の設定	回/日
循環装置の作動・調整状況			分/回
7 流量調整装置	調整前 L/分 調整後 L/分	逆洗装置の作動状況	
流量調整装置の作動・調整状況		担体の充填状況	
消耗品、部品の交換			
消耗品及び交換部品の履歴			
所見			

【異常の有無を記入する項目】 0 正常です。1 調整しました。2 部品の交換等の改善を行いました。3 要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。4 部品の交換、修理等の改善が必要です。

【二次処理流出水の外観】 0 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がない 1 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がある 2 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がない 3 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がある 4 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がない 5 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がある

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

市町村等用

施設名称	浄化槽のメーカー・型式
建築物用途	処理方式
浄化槽管理者(設置者)	保守点検業者
浄化槽管理者(設置者)ふりがな	会社住所
浄化槽管理者(設置者)住所	担当者
浄化槽管理者(設置者)電話番号	会社電話番号

前回の点検日時	年 月 日 時	8 各单位装置共通	12-1 沈殿槽
点検日時	年 月 日 時	衛生害虫の発生状況	越流せきの水平・固定状況
前回の清掃日	年 月 日	臭気の発生状況	スカムの蓄積状況
処理対象人員	人 種	槽内水のオーバーフロー	汚泥の蓄積状況
1 使用の状況		水位上昇の痕跡	12-2 処理水槽
人員比(BOD負荷)	人員比	短絡水流の形成	スカムの蓄積状況
日平均汚水量	読み値 m ³	内部設備の変形・破損	汚泥の蓄積状況
(水道メータ等から:m3/日)	計算結果 m ³ /日	隔壁の漏水	13 消毒槽
流入の状況	→備考	9-1 一次処理装置共通 第1室	スカム・堆積汚泥の蓄積状況
2 躯体・スラブ・マンホール		スカムの蓄積状況	消毒剤の状況(膨潤・閉塞等)
マンホール等の破損状況		汚泥の蓄積状況	消毒剤の接触・調整状況
スラブの変形・破損等		移流口等の状況	消毒剤の消費状況・補充量
躯体の変形・破損		9-2 一次処理装置共通第2室以降	14-1 水質
荷重の状況		スカムの蓄積状況	好気性生物反応槽内DO (mg/L)
躯体の浮上、沈下の状況		汚泥の蓄積状況	生物反応槽のNO _x -N (+・-・mg/L)
漏水の状況		移流口の状況	処理水のpH
躯体の水平の狂い		10 好気性生物反応槽共通	槽内水温(℃)
マンホールからの雨水・土砂の混入		ばっ気維持の状況	一次処理流出水透視度
3 管渠		空気配管等(閉塞・破損)	二次処理流出水の外観
管渠の誤接合	→異常部位	微小後生動物の増殖状況	透視度
管渠の破損	→異常部位	11-1 接触ばっ気槽	放流水残留塩素濃度(mg/L)
管渠からの雨水・地下水・土砂の流入		接触材・移流部の状況	14-2 窒素除去型水質
流入管渠の勾配不良		剥離汚泥の状況	処理水のNO _x -N濃度(mg/L)
放流管渠の勾配不良		生物膜の状況	処理水のNH ₄ -N濃度(mg/L)
放流管からの逆流		逆洗装置の作動状況	15 流入(中継)ポンプ槽・放流ポンプ槽
管渠におけるスライム等の付着状況	→異常部位	11-2 担体流動槽	自動制御機器の作動状況
4 ブロフ・制御機器	沈殿槽汚泥引抜ポンプの設定 1回当たりの作動時間 (分)	担体の状況(摩耗等)	NO.1ポンプの作動状況
ブロフの作動状況		担体の流動状況	NO.2ポンプの作動状況
制御、安全機器の作動状況	→作動時刻	担体の充填状況	配管及び配線(漏電等)の状況
5 空気配管(埋設管)		11-3 生物ろ過槽	スカムあるいは汚泥の蓄積状況
空気配管の閉塞		担体の状況(摩耗等)	清掃の必要性 予定 (月 m ³)
空気配管の破損		ろ過装置流入部の水位	早急に必要 (m ³)
6 循環装置	調整前 L/分 調整後 L/分	逆洗装置の設定	清掃業者への連絡事項
循環装置の作動・調整状況		逆洗装置の作動状況	
7 流量調整装置	調整前 L/分 調整後 L/分	担体の充填状況	
流量調整装置の作動・調整状況			
消耗品、部品の交換			
消耗品及び交換部品の履歴			
所 見			

【異常の有無を記入する項目】 0 正常です。1 調整しました。2 部品の交換等の改善を行いました。3 要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。4 部品の交換、修理等の改善が必要です。
 (二次処理流出水の外観) 0 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がない 1 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がある 2 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がない
 3 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がある 4 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がない 5 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がある